

ぼらん特集 2周年

反町カフェぼらは11月5日で2周年を迎えました。一年目は無我夢中という有様で出来ること、やれること、考え付くことを一生懸命に取り組んできました。

そして二年目を迎えるにあたってそれまで思考錯誤をしながら、各種講座などを立ち上げ、それらをいよいよ本格的に定期的に行おうと準備をはじめました。

そこに今年のはじめより続いている、新型コロナウイルスに見舞われました。感染第一弾の4、5月にぼらんも一ヶ月ほど休みました。5月18日から3密に気をつけながら再開しましたが、常連さんができてきているとは云え、お客様が戻るにはなかなか時間がかかりました。そこで、テイクアウトの弁当に取り組もうと、周辺にチラシを何回かまきました。またメンバーの中から「学生さんが実家にも帰れず困っている人が多いようだ、ぼらんで出来ることはないだろうか」の提案のもと「学生応援弁当」として、700円のランチを200円で提供することに取り組み、何人かのお腹を満たすことに貢献しました。お腹を満たすことだけでなく、コミュニティ食堂にも参加して、ピアノを弾いてくれる方もいました。この間、予定していた歌声広場は、開くことも出来ずにいましたが、2周年に向けては映画会を企画しました。5日間日替わりで往年の映画「シャレード」や「モロッコ」は思いのほか人気で3密が懸念された程でした。



スタッフが持ち寄った植物満載です♪

また2周年記念の期間中ランチを注文された方々にはクッキーをプレゼントしました。そのクッキーは「ブナの森」という障がい者の事業所に作ってもらいました。この2年の間に地域の皆様のご利用も増えてきています。また近隣のNPOや施設関連の方々とのネットワークもできつつあります。

ぼらは人との出会いの場、美味しいものを食べて元気になるところ、そしてまた明日への希望が湧いてくるところという意味を込めてネーミングしました。おおぜいの皆様にご利用願いたいと思っています。2周年を機に、さらに地域の居場所、拠り所を目指して行きます。

3密に配慮し、5小に気をつけ、新型コロナウイルスに打ち克つような生き方、生活の仕方を模索していきましょう。
(一色 節子)

写真はクリスマスの特別ランチ

感謝ウイーク
11/2 (月) ~ 11/7 (土)
11/4 (水) は定休日
期間中映画上映(裏面参照)
15時~

密を避けるための事前に予約をお願いします。
参加費：300円(飲物代)

感謝ウイーク期間中ランチテイクアウト弁当
ご注文の方にクッキープレゼント

おかげ様で二周年
ぼらん



ぼらんの明るい店内です♪

<ディサロン ぽこをご存知ですか??>

「デイサロンぽこ」は横浜市介護予防・生活支援サービス補助事業（サービスB通所型支援）として、平成31年4月に「反町カフェぼらん」の定休日の水曜日に10人規模のデイサービスとしてスタートし、2年目になります。「反町カフェぼらん」はカフェ事業のみならず、ぼらんを拠点として居場所事業を総称して

「テラ コヤのTerra Café」（テラの寺子屋）

としているので、「ぼらんの子ども」として「ぽこ」としました。



<ディサロン ぽこでの活動を振り返ると・・・>

毎週水曜日の10:30~13:30を開所時間としてスクエアステップなどの健康体操、手芸その他作りもの、脳トレなど介護予防のプログラムを行っています。しかし、今年度は新型コロナウイルス感染拡大により2ヵ月以上閉所を余儀なくされ、その間は電話で様子を伺ったりしていました。再開は時短での開所となり、体操や歌、物品を共用するトランプなどプログラムに制限がかかりましたが、その中でもできることを考えて利用者には楽しんでもらえるよう工夫をしています。今でも時短での開所は続いていますが、一人の暮らしの方は「ここでみんなとおしゃべりして一緒に食べるご飯は美味しい」と言っていただけで、私たちのモチベーションにもなっていますし、こういう場の必要性を実感しています。昼食



も利用者に合わせて、毎回工夫しています。少人数ならではの配慮が出来ています。その場で作って、時には一緒に調理したりと食事の時間も大切にしています。



<現在の課題>

現在、最も力を入れていることは、ぽこを知ってもらうことです。ぽこを地域の方に知ってもらうためにフラワーアレンジメント講座の開催、第5水曜日のシネマカフェなどオープン講座として開催をしました。自治会のシニアサロンへの訪問、ケアマネサロン・ケアマネジャー事業所への訪問などを行いました。フラワーアレンジメント講座からお一人利用に繋がった方がいますが、まだまだ認知度が低く利用者獲得に苦戦しています。お知り合いに神奈川県松が丘、松本町、三ツ沢下町などの方がいたらぜひご紹介ください。

また、高齢者が介護保険施設等でボランティア活動を行った場合にポイントが得られ、元気な高齢者の活動を介護の分野で活かす仕組みである「よこはまシニアボランティアポイント事業」の受け入れ団体となっていますので、ぜひボランティアにもご参加ください。併せて単発で良ければ「これを教えられる」という方がいらっしゃいましたら、講座講師も絶賛募集中です。

<折原 佐知子>

